

## 飛鳥学冠位叙任試験（中級編 筆記）問題【解答】

5 1. 中国の史書『宋書』に出てくる倭の五王（贊、○、済、興、武）、○は？

A 珍

5 2. 『日本書紀』推古 10 年（602）10 月条に、百済の僧が暦の本及び天文地理、遁甲方術の書を貢ったとあるが、僧の名前は？

A 観勒

5 3. 『日本書紀』に「自難波至京置大道」という記載があります。難波大道かといわれているが何年のことだとされる？

A 推古 21 年 (613)

5 4. それでは前問の「至京」はどここの宮へ至る？

A 小墾田宮

5 5. 孝徳天皇の息子である有間皇子は謀反の疑いを密告され、斉明 4 年（658）紀伊国 藤白坂で刑死しました。密告したのは？

A 蘇我赤兄

5 6. 「○○○を しかも隠すか 雲だにも 情あらかなも 隠さふべしや」（万葉集 1-18）この歌は額田王の作ですが、○○○に入るのは？

A 三輪山

5 7. 飛鳥浄御原宮の中心部分を内郭と称しています。内郭から東南にある区画を東南郭と呼びます。別に小字名を冠して呼ばれることもあります。なんと呼ばれる？

A エビノコ郭

5 8. 飛鳥寺の南東に飛鳥寺瓦窯跡が発見されています。登り窯は何基あった？

A 2 基

5 9. 平安時代、南都を訪れた際に山田寺に参詣し、金堂の偉容を日記に記した時の実力者は？

A 藤原道長

6 0. 『日本書紀』皇極元年是歳条に、「あらかじめ双墓を今来に造る」とあります。「双墓」とは誰と誰の墓？

A 蘇我蝦夷・入鹿

## 飛鳥学冠位叙任試験（中級編 論述）問題

6 1. 今年 9 月、道の駅「飛鳥」が開駅しました。あなたなら、この道の駅がある飛鳥の玄関口を起点に、どのような観光ルートを設定しますか？ルート提案とその理由を書きなさい。

### 自由作文

6 2. 飛鳥寺の西に五輪塔が建てられており、「入鹿の首塚」と言われています。この五輪塔の絵を描いて、このことについて説明してください。



これは飛鳥寺（安居院）西方の田畑の中に立つ五輪塔で、俗に蘇我入鹿の首塚と呼ばれている。

五輪塔は中世石造塔婆の代表的な一形式で、主に墓塔・供養塔として数多く建てられた。下から順に、方形の基礎、球形の塔身、四角い笠、半球形の請花（うけばな）、宝珠の各部分からなる。五輪塔ではこれらをそれぞれ地輪、水輪、火輪、風輪、空輪と呼ぶ。請花と宝珠は一つの石材で作られる場合が多く、空風輪と呼ばれる。

本例は地輪、水輪、火輪、空風輪の 4 部材からなり、高さは 149 cm ある。ただし、水輪（塔身）は本来の置き方とは天地が逆になっている。製作時期は南北朝期と考えられる。